

シーケワードに挑戦

◎提供／道の駅つるた・鶴の里あるじや

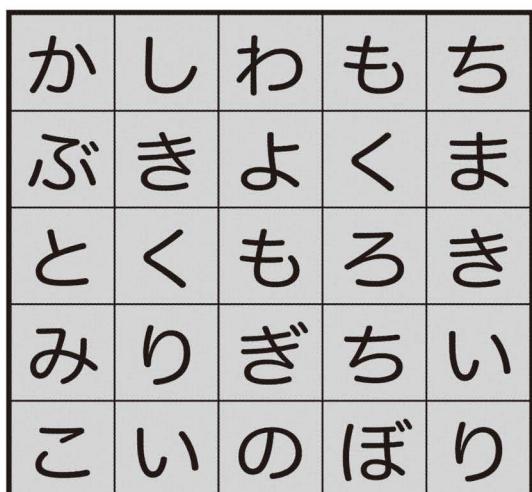
【4月号の答えは】

「タンポポ、ナノハナ、ハナミズキ、ボタン、ツバキ、サクラ」
でした。

【おめでとう！4月号当選者】

鶴谷大紀さん（相原町）、安田恵子さん（松倉）、三浦優子さん（中野）
佐々木ミサエさん（胡桃館）、ペンネーム「団地妻」さん（鶴寿団地）

5月5日は端午の節句でしたね。下の文字からタテ・ヨコ・ナナメにかくれている「端午の節句」のキーワードを6つ見つけてね!!



【シーケワード4月号の解答】

タ	ン	ホ	ボ	ハ
ナ	ク	リ	ボ	ナ
ノ	サ	ア	タ	ミ
ハ	ク	イ	ン	ズ
ナ	ラ	ツ	バ	キ



応募方法

ハガキに答え、住所、氏名（未成年の方は保護者名も記入）、年齢と広報に対するご意見やご感想などを書き添え、総務課まちづくり班まで（あて先は最終ページに記載）お送りください（※6月3日まで必着）。正解者の中から抽選で、鶴の里あるじやよりお好きなパンや大豆・米製品が買える「大豆・米加工施設商品券500円分」と町より「つるりんグッズ」を5名さまにプレゼントします。

広報文芸

川 柳

（川柳鶴田吟社四月句会より）

少年から抜け出したいと反抗期
片隅に遊び疲れた紙風船

成田あき子

春間近歌が校舎に涙する

工藤りん子

笠嶋やすお

春うらら冬よさらばと野良に出る

春間近歌が校舎に涙する

送る子等の大きな夢が背に燃える

春うらら冬よさらばと野良に出る

スキーから帰つて食べる手巻きずし

山谷向日葵

雪焼けの子ら帰り来て雑寿司を口い

つぱいに笑顔でほおばる

若人に誘われて来しバス旅行弾ける

若いに若さいただく

山 谷 テ ル

若きらを案じればこそ小言言う経験

積みし事のありせば

伊藤惣一郎

夕刊にみぞれ降り来てしばれたる道

冬将軍未練たらしくいつ迄も雪とみ

ぞれの春のお彼岸

雪掻きを終えて来たればストーブに

温めてあるわが着替えシャツ

雪消えの庭の窓辺にはつこりと笑ま

いるごとく福寿草咲く

雪掻きを終えて来たればストーブに

温めてあるわが着替えシャツ

鶴田短歌会・四月作品

戸籍の窓

(4月30日現在：敬称略)

お誕生おめでとう

町名	氏名	保護者
菖蒲川	瀧谷 瑞璃	(淳哉)
桜町	渋谷 順太	(史揮)
間山	出町 瑞央	(和憲)
鶴寿園地	一戸 健世	(丈美)

ご結婚おめでとう

町名	氏名
(尾原 五所川原市)	(成田 大貴 村元 蘭美)
(横泡 青森市)	(花田 徹 山口 彩花)

ごめい福を祈ります

町名	死亡者名	年齢
桂井	増田トキエ	86
駅前通り	奥瀬 キク	93
派立	瓜田 キエ	83
米元	岩間 信逸	66
本町	八木橋秀一	88
境	奈良 こよ	88
稻川	山形 美津	93
公園通り	澤田 すみ	86
派立	原 きや	94
沖	小山内タミ	85
亀田	斎藤 集治	97
鶴泊	三浦 テツ	82
東瀬良沢	八木橋サダ	88
後中野	棟方 孝	81
派立	吉川 貢	80
米元	三上 清貞	86

※住民票や戸籍証明書の発行、戸籍の届け出の際には、本人確認が必要です。窓口にお越しの際は、運転免許証、住民基本台帳カードなどの写真付きの本人確認できるものを忘れずにお持ちくださいようお願いします。

人の動き

4月30日現在（前月比）

人口	13,723人	(- 7人)
男	6,482人	(+ 4人)
女	7,241人	(- 11人)
世帯	5,378人	(+ 5人)
出生	5人	転入 32人
婚姻	2組	転出 26人
死亡	18人	

つがる総合病院より

初診時選定療養費の算定と平日夜間救急医療事業のお知らせ

●初診時選定療養費の算定について

当院では、平成27年7月1日より、病院と診療所の機能分担の推進を図る観点から、次のとおり初診時選定療養費をご負担していただくことになりました。

初診時選定療養費とは、病院と診療所の機能分担の推進を図るために国が定めた制度で、他の医療機関等からの紹介状（診療情報提供書）なしに200床以上の病院において初診で受診した場合、通常の医療費の他に病院が定めた金額を徴収できるというものです。

この料金については、当院が急性期医療を担っていく病院であり、皆さまのかかりつけである診療所等との機能分担の推進を図り、それぞれの役割に応じて患者さんの症状に適した医療を提供するよう、国が推奨している政策に基づき行うものです。

他の保険医療機関等からの紹介状をお持ちでなく直接当院に受診された方は、初診に係る費用として**2,160円（消費税込）**をお支払いいただきます（※紹介状のない初診の方が対象です。再診（現在通院中の方で、治療継続中）の方はいただけません）。

※紹介状（診療情報提供書）とは

一般には紹介状と呼ばれ、症状・診断・治療など現在までの診療の総括と紹介の目的等を記載したものです。文書による他の医療機関（病院等）からの紹介状がこれに該当し、名刺等の簡易な文書はこれに該当しません。紹介状は、患者さんからの依頼によって作成される場合と、医師が他の病院の方が適切と考えて作成する場合があります。どちらも紹介状を発行する場合は、診療情報提供料として費用がかかり、診療費の一部として請求されます。

※ただし当院と同一の組織（特別な関係にある医療機関）であるサテライト医療機関（かなぎ病院、鰺ヶ沢病院、つがる市民診療所、鶴田診療所）において、つがる総合病院に対しての紹介状を発行した場合は、上記の料金は発生しません。

●救急外来を守ろう！平日夜間救急医療事業について

つがる総合病院医師の負担軽減対策として、「平日夜間救急医療事業」を実施しています。

毎週火曜日（祝日、年末年始を除く）、午後7時から9時まで西北五医師会の医師が持ち回りでつがる総合病院救急外来にて初期医療を担当し、つがる総合病院医師の負担軽減に協力しています。「休日、夜間は病院がすいているから」といった理由で緊急性のない時の利用をやめ、みんなで「今ある救急外来」を守りましょう。

■お問い合わせ先

つがる西北五広域連合 つがる総合病院 管理課 経営企画係
0173（35）3111（内線4422）



【有料広告】

※有料広告掲載を希望される企業・団体の皆さまは、総務課まちづくり班（内線264）までお問い合わせください（なお、広告の内容によっては掲載できない場合もあります）。

4月1日開院

すとうMRIクリニック

内科・整形外科・往診 MRI・CT設備有り 各種超音波検査

五所川原市姥蕪船橋246-1 (広田団地入口) TEL.0173-35-6060